

主な内容

- 平成21年度下半期町の財政状況 2～4
- 平成22年度行政協力委員さんが決まりました 7

広報

みぶ

No.613

2010

6

笑顔も実る

平成21年度下半期

町の財政状況 (平成22年3月31日現在)

町では、皆さんに町の財政状況を正しく理解していただくとともに、納められた税金や国・県支出金などのように使われているかを知っていただくため、「財政状況の公表に関する条例」に基づき、年2回（広報壬生6月・12月号）財政状況を公表しています。今回は、平成21年度下半期までの収入と支出の状況等について

お知らせします。

なお、今回公表するものは、平成22年3月末までのものであり、決算額ではありません。これは3月末までに確定した債権債務について整理を行うために4月1日から5月31日までの2ヶ月間を出納整理期間とすることが認められているためです。

一般会計の概要について

平成21年度一般会計の当初予算額は、107億7千万円でしたが、5回の補正予算の実施により、当初予算に比べ6.0%増の114億1,755万円の現計予算額となっています。

平成22年3月31日現在の収入済額は、102億5,034万7千円で、予算額の89.8%になります。また支出済額は100億2,181万5千円で、予算額の87.8%となっています。科目別の状況については別表のとおりです。

歳入

(単位:千円・%)

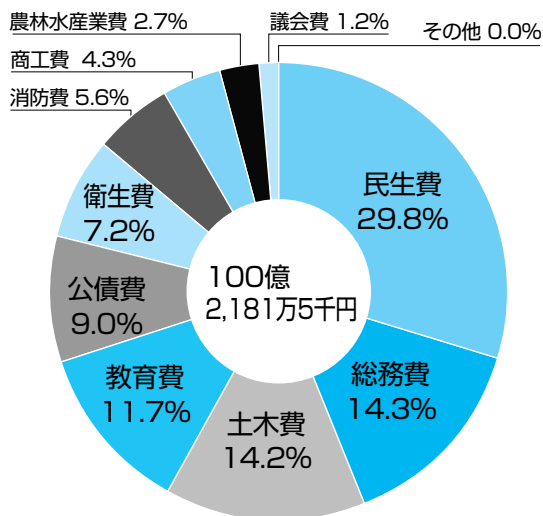
科 目	当初予算額	予算現額	収入済額	対予算比
1 町 税	4,849,314	4,761,014	4,578,623	96.2
2 地 方 譲 与 税	170,000	170,000	180,600	106.2
3 利 子 割 交 付 金	20,000	15,000	17,672	117.8
4 配 当 割 交 付 金	5,000	4,000	5,422	135.6
5 株式等譲渡所得割交付金	3,000	1,000	3,176	317.6
6 地方消費税交付金	320,000	340,000	360,751	106.1
7 ゴルフ場利用税交付金	32,000	32,000	34,315	107.2
8 自動車取得税交付金	60,000	55,000	61,899	112.5
9 地方特例交付金	61,000	74,059	74,059	100.0
10 地方交付税	1,740,000	1,911,670	1,976,764	103.4
11 交通安全対策特別交付金	8,000	7,000	7,677	109.7
12 分担金及び負担金	160,567	165,364	152,290	92.1
13 使用料及び手数料	273,335	268,643	264,373	98.4
14 国庫支出金	793,124	1,180,790	905,285	76.7
15 県支出金	645,491	749,848	639,406	85.3
16 財産収入	13,836	20,338	19,761	97.2
17 寄附金	3	1,077	1,086	100.8
18 繰入金	299,506	155,066	155,188	100.1
19 繰越金	300,000	519,880	519,881	100.0
20 諸収入	234,624	303,001	292,119	96.4
21 町 債	781,200	682,800	0	0.0
合 計	10,770,000	11,417,550	10,250,347	89.8

歳出

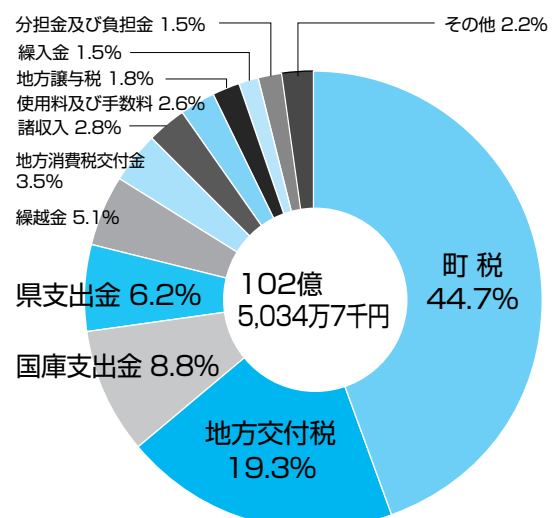
(単位:千円・%)

科 目	当初予算額	予算現額	支出済額	対予算比
1 議会費	124,520	124,575	121,540	97.6
2 総務費	1,218,262	1,547,047	1,434,847	92.7
3 民生費	3,069,701	3,183,064	2,984,596	93.8
4 衛生費	913,948	915,273	726,996	79.4
5 労働費	99	99	97	98.0
6 農林水産業費	340,864	361,286	267,371	74.0
7 商工費	388,157	432,379	426,450	98.6
8 土木費	1,737,322	1,801,109	1,423,843	79.1
9 消防費	665,659	661,372	566,261	85.6
10 教育費	1,370,623	1,459,183	1,169,158	80.1
11 災害復旧費	11,502	11,502	0	0.0
12 公債費	909,340	900,658	900,656	100.0
13 諸支出金	3	3	0	0.0
14 予備費	20,000	20,000	0	0.0
合 計	10,770,000	11,417,550	10,021,815	87.8

支出済額構成比



収入済額構成比



特別会計

国民健康保険

予 算 額	44億330万7千円
収入済額	40億3,604万9千円
支出済額	39億8,622万4千円

介護保険事業

予 算 額	19億224万8千円
収入済額	18億4,155万1千円
支出済額	17億173万9千円

公共下水道事業

予 算 額	19億8,646万8千円
収入済額	17億9,485万5千円
支出済額	18億5,951万8千円

農業集落排水事業

予 算 額	3億1,992万5千円
収入済額	2億7,088万6千円
支出済額	2億9,875万9千円

※収支の不足額は、一般会計資金を運用しました

※収支の不足額は、一般会計資金を運用しました。

奨学資金

予 算 額	94万7千円
収入済額	94万8千円
支出済額	94万7千円

後期高齢者医療

予 算 額	2億7,019万7千円
収入済額	2億7,182万1千円
支出済額	2億6,373万3千円

老人保健事業

予 算 額	2,415万3千円
収入済額	2,504万7千円
支出済額	1,389万4千円

水道事業

収益的収支

予 算 額	4億5,324万7千円
事業収益	5億6,394万6千円
事業費用	4億4,215万円

資本的収支

予 算 額	4億2,237万円
資本的収入	1億4,633万円
資本的支出	4億1,901万1千円

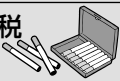
※資本的収支の収入額が支出額に対して不足する額は、損益勘定留保資金等で補てんしました。

地方債現在高

一般会計	臨時財政対策債	22億5,005万6千円
	臨時地方道整備事業債	11億7,018万8千円
	一般廃棄物処理事業債	8億5,360万9千円
	減 税 補 て ん 債	4億6,046万1千円
	財 源 対 策 債	4億2,459万4千円
	一般補助施設整備等事業債	3億4,800万円
	学校教育施設等整備事業債	2億890万8千円
	臨時税収補てん債	5,127万7千円
	(旧)地域総合整備事業債	4,911万2千円
	一 般 公 共 事 業 債	2,115万5千円
	そ の 他	9,147万6千円
	合 計	59億2,883万6千円
公共下水道事業特別会計	下 水 道 事 業 債	70億85万6千円
農業集落排水事業特別会計	農 業 集 落 排 水 事 業 債	31億3,854万5千円
水道事業会計	水 道 事 業 債	22億3,267万円

税の負担状況

(単位:円)

主 な 税	1人当たり	1世帯当たり
町民税 	50,218	139,288
固定資産税 	53,417	148,162
軽自動車税 	1,511	4,192
町たばこ税 	5,315	14,742
都市計画税 	5,527	15,329
全 体 	115,988	321,713

※3月末現在の住基人口39,475人・世帯数14,232世帯

町消防団ポンプ操法大会・ 消防交通フェア開催

4月29日、町総合公園陸上競技場において、「第29回壬生町消防団ポンプ操法大会」及び「第8回消防交通フェア」が開催されました。

ポンプ操法大会は、団員の士気高揚と消防技術の向上を目的に、町消防団（関本和夫団長・団員203名）により行われているもので、消防団各部が日頃の訓練の成果を発揮し、ポンプ操法の技術を競いました。

消防交通フェアでは、パトカーやはしご車の展示、交通安全啓発物の配布、女性防火クラブによる住宅用火災警報器の広報等が行われ、会場に集まった方々に交通安全や防災への意識の向上を呼びかけました。



成績

自動車ポンプの部

優勝 第3分団第5部

（至宝・六美・ひばり・若草・いずみ・落合・国谷・あけぼの地区）

準優勝 第3分団第1部

（安塚・緑町・幸町・おもちゃのまち・北小林地区）

第3位 第2分団第3部

（羽生田地区）

小型ポンプの部

優勝 第1分団第5部

（三好町・旭町・星の宮車塚地区）

準優勝 第2分団第5部

（下稲葉地区）

第3位 第1分団第3部

（万町・上新町・下馬木・西高野地区）

個人（優秀賞）

自動車ポンプの部

指揮者 秋幡 真実（3-5）

● 一番員 中川 勝森（3-5）
● 二番員 糸川 哲一（3-5）
● 三番員 石村 浩己（3-5）
● 四番員 神長 明生（2-1）

小型ポンプの部

● 指揮者 戸崎 健二（1-5）
● 一番員 古澤 真（1-5）
● 二番員 玉木 恒示（1-5）
● 三番員 横倉 功英（1-5）

個人（努力賞）

自動車ポンプの部

● 指揮者 荒川 正己（2-1）
● 一番員 大場 孝悦（2-1）
● 二番員 渡辺 泰成（2-1）
● 三番員 坂田 和信（2-1）
● 四番員 早乙女 幸広（1-1）

小型ポンプの部

● 指揮者 手塚 賢太郎（3-3）
● 一番員 白井 康之（3-4）
● 二番員 早乙女 和也（2-2）
● 三番員 渡邊 剛（3-4）



第1分団第5部



第3分団第5部





国民年金保険料の納付が困難な方は 免除制度などをご利用ください



法定免除	●障害基礎年金、障害厚生（共済）年金の1級・2級を受給されている方 ●生活保護法による生活扶助を受けている方
申請免除	●経済的な理由等で国民年金の保険料を納めることが困難な場合には、申請により所得（本人・配偶者・世帯主）審査によって保険料の納付が免除される制度（全額・1/4・半額・3/4免除）
学生納付特例制度	●20歳以上の学生で、修業年限1年以上の科目履修生等を除く学校で、本人の平成21年所得から社会保険料を引いた額が118万円以下の場合
若年者納付猶予制度	●30歳未満の方（学生を除く）で本人・配偶者の所得が一定以下の場合

★申請免除・猶予期間 …… 7月1日～翌年6月30日 ※22年度申請は7月1日以降に

★学生納付特例制度期間 …… 4月1日～翌年3月31日

★申請 …… 原則、毎年申請が必要です。但し、全額免除と若年者猶予の継続申請者は、除きます。失業を理由とした申請は、毎年の申請が必要です。

★所得年度 …… (H21. 7月分～H22. 6月分は平成20年分)
(H22. 7月分～H23. 6月分は平成21年分)
<所得の申告がされているか、どなたかの税扶養となっていることが必要です。>

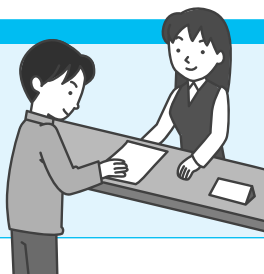
★申請に必要なもの …… 年金手帳・印鑑・本人確認のできるもの（学生納付特例は、学生証）

★申請場所 …… 役場保険環境課又は稲葉・南犬飼出張所

退職（失業）による特例免除があります

通常の審査では前年の所得によっての審査ですが、失業に伴う特例申請は、失業した方の所得を0円として扱います。下記のいずれかの書類が必要です。

- ①雇用保険受給資格者証又は雇用保険被保険者離職票
- ②公的機関が離職について証明した書類等
- ③退職証明＋住民税の納税通知書



※免除制度は、納付した時と比べると将来の年金額が少なくなります。

全額免除制度（平成22年度）

保険料の全額(15,100円)が免除され、全額免除された期間は、保険料を1ヶ月分全額納付したときに比べ、年金額が1/2として計算されます。

- 所得基準額は、【(扶養親族等の数+1)×35万円+22万円】以下・・(若年者猶予基準も同じ)

地方税法に定める障がい者または寡婦で、前年の所得が125万円以下のとき

一部納付（一部免除）制度

保険料の一部を納付、残りの保険料は免除（納付がされないときには、未納扱いです）

4分の1納付(3,780円)で年金額5/8、半額納付(7,550円)で年金額6/8、

4分の3納付(11,330円)で年金額7/8へ反映

【所得基準額とは、所得から社会保険料等を引いた額が、次の額以下となっている事が必要です。】

- 4分の1納付 → 78万円+扶養親族等控除額
- 半額納付 → 118万円+扶養親族等控除額・・・(学生納付特例も同じ)
- 4分の3納付 → 158万円+扶養親族等控除額

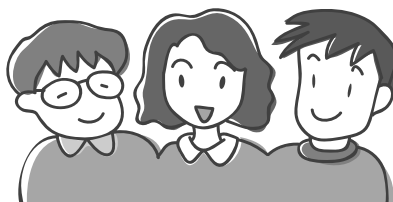
※控除額(扶養親族1人につき38万円、老人扶養親族1人につき48万円、特定扶養親族1人につき63万円)

※学生納付特例と若年者納付猶予は、将来の年金額には反映されませんので、10年以内でしたら納付のできる追納をご利用ください。3年度目以降は加算額がつきますので、なるべくお早めの納付をお勧めします。

平成22年度行政協力委員さんが決まりました

行政協力委員会においては制度説明のあと、町長から委嘱状が交付されました。議題では、交通安全施設設置要望、防火貯水槽設置要望、町管理防犯灯設置要望、自治会管理防犯灯新設補助金交付申請等について総務課から説明があり、またスポーツ振興課から第6回壬生町ファミリ－体育祭について、商工観光課から平成22年国勢調査の実施についての説明がありました。

議事では21年度事業報告、収支決算・会計監査報告があり、22年度事業計画案や収支予算案等が承認されました。



No.	自治会名	氏 名	No.	自治会名	氏 名
1	下 表 町	瀬尾 字	41	下 台 地	鈴木 裕己
2	中 表 町	池田 勇	42	駅 東	山本 忠男
3	下 横 町	太田 和宏	43	至宝町南	桑川 隆男
4	今 井	福田 努	44	県営生住宅	高山 博
5	上 表 町	森下 勝	45	釜 ケ 淵	越路 正一
6	東 下 台	手塚 基二	46	原 坪	中村 英一
7	城 東 町	栗原 浩	47	鹿 島	鯉沼 清
8	舟 町	高山 恵治	48	下馬木(稲葉)	梁島 文夫
9	栄 町	白石 美雄	49	下 町	三上 貞次
10	仲 通 町	楡井 哲雄	50	上 町	稲葉 敏行
11	上 通 町	塚本 一美	51	本 郷	楡木 豊
12	三 好 町	小嶋 一芳	52	松 原	高村 一男
13	旭 町	戸嶋 稔	53	西 部	杉山 文雄
14	万 町	荒川 利男	54	中 央	荒川 正一
15	上 新 町	荒川 芳光	55	北 原	落合美千男
16	下 馬 木	酸葉 幸一	56	台 宿	荒川 圭之
17	西 高 野	松井 晴夫	57	下 坪	加藤 義光
18	城 内	荒川 克己	58	東 原	山野上三郎
19	城 南	藤沼 眞澄	59	鯉 沼	高久 一男
20	馬 場	長 光男	60	福 和 田	荒川 憲司
21	原 宿	布施木善作	61	北 小 林	芳川 清満
22	田向稻荷内	篠原 靖眞	62	安 塚 一	篠原 正美
23	上 坪	須藤 昭一	63	安 塚 二	大木 祥市
24	前 宿 坪	高橋 正義	64	上 長 田	野澤 収
25	台 坪	山川 忠男	65	上 田	篠宮 芳廣
26	星 の 宮	板橋 渡	66	中 泉	入江 久
27	至宝町北	小平 欽信	67	助 谷	中島 康夫
28	六美町北部	石島 松夫	68	助 谷 原	船谷 國雄
29	ひばりヶ丘	鈴木 一男	69	落 合	横山 勝雄
30	緑町一丁目	藤田 義夫	70	国谷中央	福本 忠男
31	緑町二丁目	高原 隆	71	国谷新田	吉葉 二郎
32	幸町一丁目	森口 安基	72	緑町三丁目	島田 一良
33	幸町二丁目	佐々木陽子	73	緑町四丁目	田代 正男
34	幸町三丁目	青木富士男	74	あけぼの	田村 光三
35	幸町四丁目	斎藤 實	75	安 塚 三	桑川 邦夫
36	おもちゃのまち	中尾靖一郎	76	安塚南部	数田 宏
37	い す み	高橋 悦子	77	若 草	山田 忠夫
38	六美町南部	橋本 繁郎	78	国谷本田	田中 勇
39	車 塚	杉田 昌道	79	安塚中央	安生 勝英
40	六美町中央	山崎 哲郎			

◆ 會計

前中表町自治会長
おだ ぎき つとむ



7月は「社会を明るくする運動」並びに「青少年の非行・被害防止全国強調月間」です

すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとするとともに、一人ひとりの子どもを、非行に走ることなく健全に育成するため、青少年の非行防止と保護を社会全体の責務としてとらえ取り組む、全国的な運動です。

“社会を明るくする運動”

「社会を明るくする運動」は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動で、今回で60回目を迎えます。

今年は、『犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ』と題して、罪を犯した人たちの立ち直り等の活動を進めていきます。

“青少年の非行・被害防止全国強調月間”

内閣府では、昭和54年の国際児童年を契機として、学校が夏休みに入る毎年7月に「青少年の非行問題に取り組む全国強調月間」と定め、関係省庁、都道府県、市町村、民間団体と連携しながら総合的な非行防止活動を展開していました。

今年度から、福祉犯（児童売春や児童ポルノなど）の被害防止も重点課題に加え、「青少年の非行・被害防止全国強調月間」として活動を展開していきます。

みんなで考え、参加してください

「社会を明るくする運動」並びに「青少年の非行・被害防止全国強調月間」では、街頭広報、ポスターの掲出、新聞やテレビ等の広報活動に加えて、だれでも参加できるさまざまな催しを行っています。イベントに参加したり、このページを見たことなどをきっかけにして、どうして犯罪や非行が起きてしまうのか、安全で安心な暮らしをかなえるために、今、何が求められているのか、そして、自分には何ができるのかを、みなさんで考えてみませんか。

壬生町での取り組み



学校での携帯電話講習会



八坂祭での街頭パトロール

壬生町保護司会 ・ 壬生町青少年健全育成実施委員会
壬生町更生保護女性会 ・ 壬生町青少年育成指導員会

スポーツ大会で活躍した選手・監督・地域スポーツの発展貢献者を表彰

壬生町体育協会（松本幸三会長）は、5月13日に開催した総会において、平成21年度の大会で活躍した選手・監督の方々を体育協会の表彰規程に基づき選考し、表彰しました。



受賞者

（敬称略、順不同）

個人

- 清水 理恵（水泳競技）
 - ジャパンオープン2009 兼第5回東アジア競技大会 代表選考会出場
- 第64回国民体育大会本大会 出場
- ジャパンスイム2009（第85回日本選手権水泳競技大会） 出場 他
- 小野口 翔人（サッカー）
 - 第33回全日本少年サッカー大会 出場
 - 第19回全日本少年フットサル大会 出場
- 賀長 彩佳（ソフトボール）
 - 全国高等学校総合体育大会 出場 他
- 中田 英幸（ゴルフ）
 - 日本スポーツマスターズ2009 富士山静岡大会 出場
 - 第22回全国健康福祉祭北海道・札幌大会 出場
- 小宮山 達也（野球）
 - 第91回全国高校野球選手権大会 出場
- 高山 禎唯（テニス）
 - 全国高等学校総合体育大会 出場
- 寺内 良知（剣道）
 - 全国高等学校総合体育大会 出場
 - 第57回全日本都道府県対抗剣道優勝大会 出場
- 赤木 文夫（水泳）
 - 第22回全国健康福祉祭北海道・札幌大会 出場
- 古川 寛子（バレーボール）
 - 全日本9人制バレーボールクラブカップ女子選手権大会 出場
- 松井 佑樹（バレーボール）
 - 第64回国民体育大会本大会 出場
- 戸田 幸雄（ボート・監督）
 - 全国高等学校総合体育大会 出場
- 清水 直也（ボクシング）
 - 第64回国民体育大会本大会 出場
- 船越 聡（レスリング）
 - 第64回国民体育大会本大会 出場
- 小口 英之（自転車・監督）
 - 第64回国民体育大会本大会 出場
- 成田 純（ソフトテニス・監督）
 - 第64回国民体育大会本大会 出場
- 鶴見 利光（馬術・監督）
 - 第64回国民体育大会本大会 出場
- 小池 慶美（柔道）
 - 第64回国民体育大会本大会 出場
- 篠崎 剛（空手）
 - 第64回国民体育大会本大会 出場
- 藍田 敦子（ボウリング）
 - 第64回国民体育大会本大会 出場
- 清水 英幸（水泳競技）
 - 第85回日本学生選手権水泳競技大会 出場
- 笹井 美千恵（バドミントン）
 - 全日本レディーズバドミントン選手権大会 出場
- 中村 公香（フライングディスク）
 - 第9回全国障害者スポーツ大会 出場
- 落合 克己（ソフトボール）
 - 第18回全日本実年ソフトボール大会 出場
- 大垣 善弘（バスケットボール）
 - 第58回全国青年大会 出場第3位
- 鈴木 一豊（バスケットボール）
 - 第58回全国青年大会 出場第3位
- 大垣 尚良（バスケットボール）
 - 第58回全国青年大会 出場第3位
- 大垣 元喜（バスケットボール）
 - 第58回全国青年大会 出場第3位
- 大垣 直通（バスケットボール）
 - 第58回全国青年大会 出場第3位
- 篠原 徹也（バスケットボール）
 - 第58回全国青年大会 出場第3位
- 篠原 義之（バスケットボール）
 - 第58回全国青年大会 出場第3位
- 田中 真人（バスケットボール）
 - 第58回全国青年大会 出場第3位
- 坂田 和男（バスケットボール）
 - 第58回全国青年大会 出場第3位
- 石島 裕一（バレーボール）
 - JOCジュニアオリンピックカップ第23回全国都道府県対抗中学バレーボール大会 出場
- 古内 美恵子（ボウリング）
 - 第44回BPAI全国ボウリング競技大会 出場
- 石田 憲二郎（スキー）
 - 第65回国民体育大会スキー競技会 出場
- 山口 知恵（スキー）
 - 第65回国民体育大会スキー競技会 出場

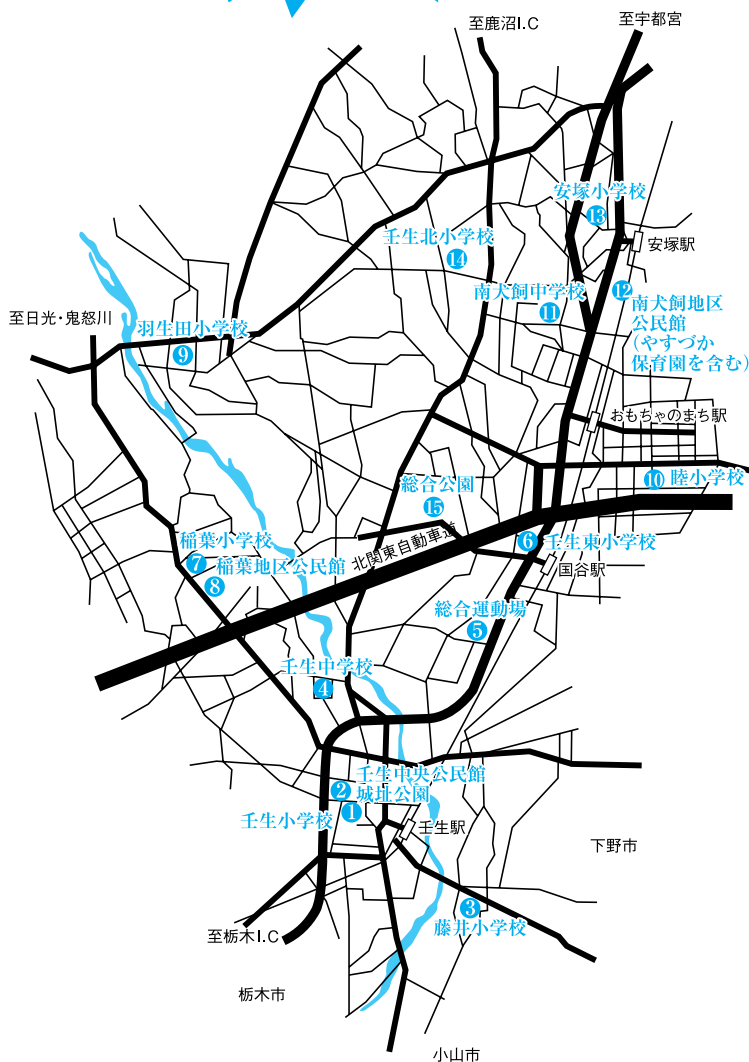


もしも!!のときの指定避難場所

備えあれば憂いなし、
天災は突然起こります。

夏は台風や集中豪雨による風水害の被害が増加する時期です
普段から避難場所を確認し、油断せず災害に備えましょう!

- 非常用持出品の準備
- 2〜3日分の食料、飲料水等の備蓄
- 家族内の連絡方法の確認
- 防災マップ・ハザードマップで確認



No	指定避難場所	電 話	所 在 地	収容地区名
1	壬生小学校	82-0049 FAX 82-0121	本丸2丁目 3-7	下表町、中表町、下横町、 今井、上表町、東下台、 下台団地、城東町、栄町
2	壬生中央公民館 城址公園	82-0108 FAX 82-0042	本丸1丁目 8	仲通町、上通町、駅東、 県営壬生住宅、城内、 城南、舟町
3	藤井小学校	82-0102 FAX 82-4684	大字藤井 1267	馬場、原宿、田向稻荷内、 上坪、前宿坪、台坪
4	壬生中学校 ※	82-6690 FAX 82-2048	大字壬生甲 2770	万町、上新町、 壬生下馬木、西高野、 釜ヶ淵、福和田
5	総合運動場	82-2345 FAX 82-2706	大字壬生甲 3828	三好町、旭町、星の宮、 六美町南部、六美町中央、 車塚
6	壬生東小学校	82-0079 FAX 81-1384	落合三丁目 5-21	至宝町北、至宝町南、 ひばりヶ丘、落合
7	稲葉小学校	82-1004 FAX 82-1572	大字上稲葉 881	下町、上町、本郷、松原
8	稲葉地区公民館	82-7374	大字上稲葉 932	原坪、鹿島、稲葉下馬木

No	指定避難場所	電 話	所 在 地	収容地区名
9	羽生田小学校	82-1022 FAX 82-8410	大字羽生田 2139-1	西部、中央、北原、台宿、 下坪
10	睦小学校	82-4824 FAX 82-4954	大字壬生丁 230-1	六美町北部、緑町一〜四 丁目、幸町一〜四丁目、 おもちゃのまち、いずみ、 若草
11	南犬飼中学校	86-0134 FAX 85-1205	大字北小林 743	北小林、あけぼの
12	南犬飼地区公民館 (やすづか 保育園を含む)	86-0031	大字安塚 1179	上長田、安塚南部
13	安塚小学校	86-0034 FAX 86-0042	大字安塚 2078	安塚一、安塚二、安塚三、 安塚中央
14	壬生北小学校	86-0064 FAX 86-1058	大字北小林 190	上田、中泉、助谷、助谷原
15	総合公園	86-7117 FAX 86-7112	大字国谷 783-1	国谷中央、国谷新田、 国谷本田、東原、鯉沼

※ 洪水時においては避難所として使用できない場合があります。

その場合の避難所は福和田地区は総合運動場。その他の地区は壬生中央公民館・城址公園となります。

保育園が取り組む 子育て支援事業

保育園では、子育てに関する悩みや疑問の相談に応じていますが、次のような子育て支援事業も行っていますのでご利用ください。

休日保育

保護者の就労形態の多様化に対応するため、日曜日・祝日等の保護者の勤務等により、保育に欠ける児童を保育園で保育する「休日保育」を実施しています。

対象は、児童福祉法第24条に規定する保育の実施児童であって、休日等においても保育に欠ける児童になります。



保育園により利用料金に違いがありますので詳細は、各保育園にお問い合わせください。

一時保育

専業主婦家庭等の育児疲れの解消や保護者の急病、入院等に伴い、一時的に保育が必要になった就学前児童を保育園で保育する「一時保育」を実施しています。



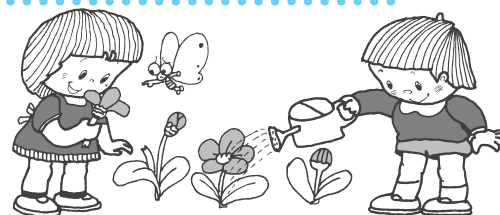
特定保育

保護者の勤労形態が多様化しているなかで、働き方に応じた保育需要に対応する「特定保育」を実施しています。

対象は保育所において児童を一定程度（1か月当たり概ね64時間以上）継続的に保育する児童になります。

ただし、同居親族等が対象児童を保育できる場合は、対象にはなりません。

保育園により利用料金に違いがありますので詳細は、各保育園にお問い合わせください。



実施保育園及び問合せ先

壬生寺保育園

壬生町大師町11番16号

☎82-0811

ありんこ保育園

壬生町壬生丁75番地14

☎82-3137

メリーランド保育園

壬生町下稲葉343番地1

☎82-5921

森の子保育園

壬生町安塚39番地1

☎85-0301



関本和夫氏藍綬褒章受章

本年の春の叙勲において、多年にわたり消防業務に
献身し、消防活動の推進に寄与した功績が認められ、
関本和夫氏が藍綬褒章を授与されました。

らん じゅ ほう しょう
藍 綬 褒 章

関本 和夫 氏 57歳

1977年より壬生町消防団に入り、2009年より団
長に着任。現団長。

【主な受章暦】

平成19年3月2日、消防庁長官永年勤続章受章。



壬生少年少女合唱団 GWコンサート

初夏の陽気となった5月1日、福田屋ショッピングプラ
ザ宇都宮店の1階アトリウム特設会場において、壬生少年
少女合唱団のGWコンサートが開催されました。

たくさんの買物客や親子連れが足を止めて歌声に聴き入
る中、オペラ寸劇を含めた6曲30分の合唱を披露しました。

午後1時と3時の2回行われたミニライブで、久々の町
外ステージに立った子ども達は緊張しながらも歌やダンス
を熱演し、連休のひとつときを楽しんだ観客からあたたかい
声援と拍手が送られました。

大盛況！！おもちゃふれあいまつり

5月3日～5日の3日間、おもちゃ博物館において、第15
回おもちゃふれあいまつりが開催されました。

おもちゃ博物館内では、天装戦隊ゴセイジャー等テレビの
人気キャラクターショーが行われ、いつもテレビで見ている
ヒーローの勇姿に、子ども達は大きな声援を送っていました。

また、おもちゃ博物館前では模擬店が立ち並んだほか、エ
アートランポリン、バンド演奏、テレビキャラクターのサイ
ン会等の催しが行われ、晴天の下、多くの家族連れでにぎわ
いました。



「八坂祭」をケーブルテレビで撮影・放送します！

撮影日：7月4日(日)出御祭

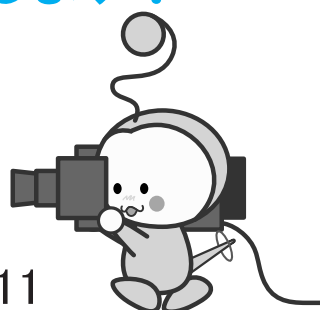
→放送日：7月5日(月)18:00～「CC9ニュース」にて

撮影日：7月10日(土)(雨天時11日)

→放送日：7月12日(月)18:00～「CC9ニュース」にて

※放送の予定は予告なく変更することがあります。予めご了承ください

栃木ケーブルテレビ お問い合わせはこちら
TEL:0282-25-1811



新1年生に 「たんけんバッグ」の贈り物

5月6日、壬生町交通安全協会おもちゃのまち支部（笠野光行支部長）から、陸小新1年生に「たんけんバッグ」の贈り物がありました。

バッグには「マナーアップあなたが主役です」と言うメッセージが添えられ、交通安全の願いを込め、新1年生全員に配られました。



黒川に稚アユを放流

連休明けの5月7日、下都賀漁業協同組合（横山茂代表）組合員の皆さんが、藤井橋上流・東雲橋上流及び羽生田ふれあいプール付近に合計16,000匹の稚アユを放流しました。

トラックに積んだ水槽から浅瀬に放流すると稚魚たちは、黒川の中を元気に泳いで行きました。

5月20日にはウグイ6,000匹も放流され、黒川のアユの解禁日（6月13日）には放流されたアユたちも20cm前後に育ち、多くの釣りファンを楽しませています。

壬生町老人クラブ連合会 作品展示会開催

5月10日から、役場町民生活課前ホールにおいて「壬生町老人クラブ連合会作品展示会」が開催されています。

これは「老人クラブ会員活動の内容を広く町民の皆様に周知し、会員増員に繋げる」ことを目的として、今年初めて実施されたものです。

絵画や写真、刺繍などの作品は、2週間ごとに入れ替えながら7月2日まで展示され、また秋には9月6日から10月29日まで開催される予定です。



社交ダンスを始めてみませんか！

●●● 入会随時・見学大歓迎 ●●●

費用：お一人様12回（3ヶ月分）12,000円

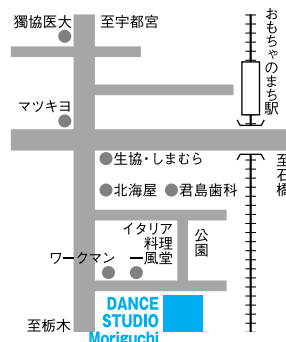
ご都合の良い時間をお問い合わせ下さい。
営業時間AM10時～PM10時

DANCE STUDIO Moriguchi

壬生町至宝3-8-6 ☎0282(82)8852



【経営指導】森口 薫・悦子





環境影響評価説明会開催

栃木県企業局では、みぶ羽生田産業団地の用地造成事業が周辺環境に及ぼす影響について、調査を進めているところです。このたび、環境影響評価制度に基づく、環境影響評価準備書の説明会が、5月13日に羽生田農業集落センターにおいて開催されました。

説明会では、県企業局から、県南地域の産業の拠点として整備したいとの事業計画の説明と、環境への影響及びその保全方法の説明がありました。参加者からは排水処理の方法や企業誘致活動等への意見がありました。

壬生町母親クラブ 子どもたちの田植え体験

5月15日、壬生総合公園近くの中川又次さんなかがわまたじ所有の水田にて、壬生町母親クラブこばやしみなこ(小林美奈子会長)主催の田植え体験会が行われました。

これは、子どもたちに食べ物の大切さ、作物を作る大変さを体験を通して学んで欲しいとの思いから企画されたもので、当日は母親クラブの会員を中心に親子連れ約50名が集まりました。

親子で一緒に水田にはいり、中川さんの指導を受けながら、目印の縄に沿って等間隔に苗を植えていきました。はじめての体験に子どもたちは悪戦苦闘していましたが、泥だらけになりながらも2時間半の田植えを楽しんでいました。



防犯パトロール隊結成

5月16日、安塚中央自治会あんじょうかつひで(安生勝英会長)では、コミュニティセンターにおいて防犯パトロール隊の結成式を行いました。おもちゃのまち交番ひらいしの平石所長から、「警察の良き協力者として地域のために頑張ってもらいたい」との激励を受け、一同その重要性を確認していました。今年は、町防犯組合連絡協議会の錫田会長ときたから挨拶と併せ講話を聞き、具体的な話が参考になったようです。

また、昨年栃木県知事から感謝状の贈呈を受けたこともあって、安全な町づくりに取り組もうと、第2行政班長の佐藤徹さんさとうてつの宣言を採択して、50名の隊員も新たに心を引き締めていました。

地産地消給食の会食会

5月19日、壬生中学校そうとめ(五月女次良校長)において、地産地消推進の一環として、農作物生産者やJAしもつけ職員と壬生中学校1年生の生徒たちが、地元産の食材を使った給食を一緒に食べて交流しました。

この日は、壬生産のコシヒカリを使ったかんぴょう入り五目ごはんや、豚肉の味噌炒めなどと、地元産の新鮮ないちごの献立で、みんなでおいしくいただき、地元産の良さを生産者と共有した有意義な時間となりました。



全国産廃問題市町村連絡会総会開催



5月20日、中央公民館にて、第13回全国産廃問題市町村連絡会の総会が開催されました。同会は、全国的に深刻な状況にある産廃問題について、問題を抱える市町村が情報交換や対策の検討、問題提起などを行う場として設立されました。

総会後の基調講演会では、「アスベストの健康影響及び石綿健康被害救済制度について」を演題にした講演に、藤井6自治会でアスベスト処理施設反対活動を行っている住民を中心に、産廃問題に関心のある約200名の方たちが真剣に聞き入りました。

園児たちが田植え体験

5月25日、メリーランド保育園といなば保育園の園児たちが、メリーランド保育園近くの田んぼ(高橋要市さん所有)で、古代米の田植えを行いました。

子どもたちに農業体験を通して食の大切さを知ってもらおうと、毎年実施されているもので、今年も下稲葉食育応援隊(木村春男隊長)の指導の下、田んぼに綱を張って印の付いたところに、一本一本丁寧に苗を植えていきました。子どもたちは、転んで泥だらけになりながら苗の植え付けを楽しみました。



ぴよぴよ運動会開催

5月29日、子育て支援センター利用者とファミリー・サポート・センター会員の交流会で『ぴよぴよ運動会』が行われました。

親子のふれあい遊び・寝返りやハイハイ競争・かけっこ・ダンス・親子競技に楽しみながら参加し、子ども達はかわいい笑顔をとくさん見せてくれました。大勢集まったパパやママ、おじいちゃんおばあちゃんは、普段家庭では見られない様子に顔をほころばせながらカメラのシャッターを切っていました。

また、パパ達のパルーンの演技では、総勢154人の歓声と拍手が鳴り響き、「パパすごい!!」の声があがりました。

羽生田小 らくりん座演劇ワークショップ

5月31日、羽生田小学校体育館で那須塩原市に拠点を置く劇団「らくりん座」の方々を講師に招き、講話・実技指導が行われました。

これは文化庁主催の「子どものための優れた舞台芸術体験事業」により、子どもたちの芸術を愛する心を育て、豊かな情操を養うとともに、コミュニケーション能力を育成することを目的としています。

らくりん座の主任技芸員である岡義廣さんの指導の下、身振り手振りだけでの人文字作りやボールを投げる動作にあわせての発声練習など、ユニークな活動を通して表現力を養いました。



黒川の里ふれあいプール 7月10日(土)オープン



●開設期間

7月10日(土)～8月31日(火)
(期間中無休)

●開設時間

午前9時～午後6時
(入場受付は午後5時まで)

●利用料金(一人あたり)

一般高校生以上 700円
小・中学生 400円
幼児 無料
ロッカー使用料(一回) 100円

●問合せ先

(開設期間中)
黒川の里ふれあいプール
☎ 8219479
(期間以外)
スポーツ振興課
(町総合運動場体育館内)
☎ 8212345



睦っ子の森 フェスティバル



5月30日、わんぱく睦っ子の森・授産施設むつみの森・子ども発達支援センタードリムキッズを会場に第12回睦っ子の森フェスティバルが開催されました。睦っ子の森フェスティバルは、地域の活性化と福祉への理解を深めてもらおうと平成9年から始まったものです。当日は、ボランティア団体による各種模擬店や野菜・花の直売、フリーマーケットが行われ、勾玉づくり

体験やバルーン工作には子どもたちが集まっていました。中央広場のステージでは、五段囃子やミニライブ、よさこいなどが行われ、大勢の人たちが足を止めていました。また、むつみの森とドリムキッズでは、福祉車両の展示やミニコンサート、ちびっこ放水体験などが行われ、多くの家族連れでにぎわっていました。



「うちの子・よその子・壬生町の子、 みんなで育てて明るい未来(来)」



おいしい炊き込みご飯を作っています。

○家庭の日事業「里山の恵みを楽しもう」
嘉陽が丘ふれあい広場 野外調理場にて

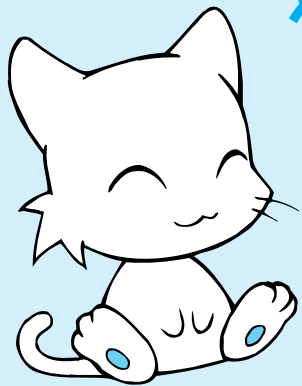
中央・稲葉・南犬飼・北公民館、図書館、生涯学習館、嘉陽が丘ふれあい広場、歴史民俗資料館等を拠点に、住民の皆さんのニーズやライフステージに合わせ、「いつでも・どこでも・だれでも」学習できる、学びの場の充実に

取り組んでいます。また、「日本一住みたいまち」づくりを担うリーダー養成、子育て世代の親育ち教室、学校・家庭・地域の連携による青少年健全育成、男女共同参画等の推進にも力を入れています。

第2回「壬生町の生涯学習」

教育・文化・スポーツの振興に取り組む
そんなちは！壬生町教育委員会です！

みんなの広場



わが家のアイドルに



こやま ゆうと
小山 悠斗ちゃん (H19.6.27生)
(落合)



しのはら けいすけ
篠原 圭介ちゃん (H21.6.22生)
(六美町中央)



きつや つづみ
吉津谷 鼓ちゃん (H19.6.7生)
かなで
奏ちゃん (H13.6.19生)
(至宝町南)

今回は8月生まれのアイドルを募集します。(締切7月20日)写真はお返しします。

応募者多数の場合は抽選になることもありますのでご了承ください。

写真裏に住所、氏名、保護者名、生年月日、電話番号を書いて、役場企画財政課(直接或は郵便で〒321-0292 壬生町通町12-22)または、稲葉・南犬飼各出張所、生涯学習館へ。

Eメールの場合は上記必要事項を記入し、企画財政課情報広報係宛 (info@town.mibu.tochigi.jp) へメールしてください。

歴史民俗資料館だより

発掘された遺跡シリーズ(9)

第9回 発掘資料が語る『戦国大名壬生氏の痕跡』

前回も紹介したように壬生氏は、現在の壬生町から鹿沼市にかけての領地を支配していた戦国時代の一族です。しかし豊臣秀吉の小田原征伐の際、北条方に味方したため滅亡し、歴史上からも忘れられてしまいました。

しかし壬生城址の発掘調査から、戦国時代の堀跡が発見されたことにより、江戸時代の壬生城址の地下に戦国期の壬生氏の館が埋もれていることがわかりました。今回は焼き物から壬生氏が生きていた証を見ていきたいと思います。

壬生城址からは、磁器や土器のいわゆる「茶わんかけ」がたくさん出土しています。しかしその中には、現在の中国で焼かれた染付けの皿の破片や戦国期に現在の瀬戸で焼かれた灰釉陶器の破片などが混じっていることが判明しました。また現在の噴水付近からは、小さな穴に重ねて埋められた素焼きの土器が大量に発見されました(写真1)。壬生氏が館を構える際、何らかの祈りを込めて埋められた土器群と考えられます。今日

の地鎮祭のようなものかも知れません。そして写真2のように墨で文字が書かれた素焼きの土器も出土しています。しかし何と書かれているのかは不明です。いずれにしても、これらの焼き物類は歴史上から消え去った壬生氏が、自分達の生きていた証を何とかして残そうとしたものかも知れません。次回からは、江戸時代の壬生城について、発掘調査をから判明したことについて紹介します。

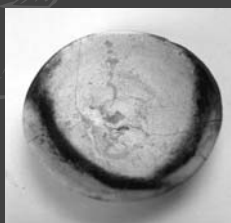


写真2 文字が書かれた土器



写真1 穴から出土した土器群

問合せ先

歴史民俗資料館
☎ 82-8544

平成22年度

壬生町職員採用試験案内

平成22年度壬生町職員採用試験を次のとおり行います。
この試験の程度は、高等学校卒業程度です。

職種及び採用人員

- ◆一般事務 若干名
- ◆保育士 若干名

受験資格

- ◆一般事務
昭和60年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた方
学歴は問いません。
- ◆保育士
昭和60年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた方で、保育士の資格を有する方、または、平成23年3月末までに資格を取得する見込みの方。

※ただし、次のどれかに該当する方は受験できません。
ア、日本国籍を有しない方
イ、成年被後見人及び被保佐人
ウ、禁固刑以上の刑に処せられ、その執行が終わるまで、または、その執行を受けることがなくなるまでの方

エ、日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した方

試験日及び会場

- ◆9月19日(日) 8時30分受付
- ◆壬生中央公民館 ☎82-01008

試験案内・申込書の請求

- ◆①役場総務課及び稲葉出張所・南大飼出張所で7月6日(火)から配布します。
(月曜日から金曜日の午前8時30分～午後5時15分)
- ◆②郵送で請求することもできます。
郵送での請求の場合は、120円切手を貼り、宛先を明記した返信用封筒(角型2号)を必ず同封してください。
- ◆③壬生町のホームページからダウンロードすることもできます。

申込方法

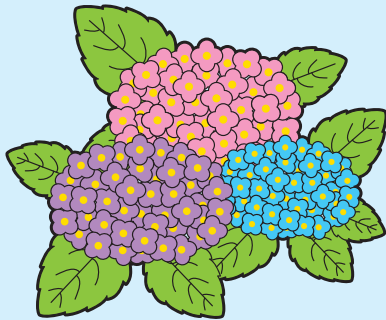
◆申込書に必要事項を明記し、総務課へ提出または郵送のうえ、受験票を受け取ってください。

申込受付期間

- ◆7月13日(火)～30日(金)
月曜日から金曜日の午前8時30分～午後5時15分までです。
郵送の場合は、7月30日までの消印のあるものに限り受け付けます。

申込・問合せ先

- ◆壬生町総務部総務課庶務人事係
〒321-0292
壬生町通町12番22号
☎81-1806



ーお詫びと訂正ー

広報みぶ5月号13頁「平成22年地価公示価格」において土地の地番に誤りがありました。「大字安塚字西南原875番51」とありましたが、正しくは「875番16」です。お詫びして訂正いたします。

表紙の写真

第8回いなばの郷いちご狩りふれあいフェスティバル。
青空の下、親子でいちご狩りを楽しみました。



7月の納税等

- 固定資産税・都市計画税 (2期)
 - 国民健康保険税
 - 介護保険料
 - 後期高齢者医療保険料 (1期及び全期)
- 納期限 8月2日



絵画「走らない!!トラックアパート」



陸小 5年
落合 勇太



陸小 5年
滝澤 加菜



絵画「木のアパート」

